

# 創立120周年記念事業 総合募金趣意書



## 学校法人 追手門学院

大学・大学院、中・高等学校、大手前中・高等学校、  
小学校、幼稚園

追手門学院は変わります。“教育研究”の未来の形をグローバルな視野で捉え、「伝統を深め未来を拓く」新しいタイプの教育・環境の構築を行い、21世紀を担う「社会有為の人材育成」を目指します。R&Iによる学校法人の格付で「シングルA」を取得。

## ご挨拶と募金協力のお願い

追手門学院は、1888年大阪偕行社附属小学校として発足し、2008年には学院創立120周年を迎えます。当時創設者高島鞆之助先生は、「国家有為の人物の育成」を目標に掲げ、将来の日本発展の原動力となる人材を育成すべきであるという高い理想をもって本学院を設立されました。

現在は「幼稚園から博士まで」の総合学園として発展し、学生、生徒総数は約1万名にも達せんとしております。創立以来の学院の教育理念・方針を約言すれば、「礼節と秩序を重んじ、自主・自由・自立の精神のもと個性尊重の教育を行い、社会有為な人材を育成すること」であります。この輝かしい歴史を誇る学院の創立120周年記念総合事業を成功させるためには、何としても財政基盤を確立しなければなりません。そこで関係者全員が一致協力して学院全体に関わる総合募金に取り組むことを決定いたしました。これらの寄付金は、茨木キャンパス整備計画(大学校舎新築及び改修、中・高建設など)、大手前キャンパス整備計画(中・高建設、小学校第4期建設など)、豊中キャンパス整備計画(幼稚園舎全面建替、一昨年完成済)などのハード面、及び時代のニーズに対応する学部・学科の改組など教育改革に取り組むためのソフト面両方の改善に関する資金であり、学院全体の教育事業の改善及び推進に大きく寄与するものにしたと考えております。

この目的達成のためには、もとよりわれわれ教職員一同のみならず、保護者(各PTA)・約6万8千名の卒業生・企業などの皆様方のお力を仰がなければ実現できません。何とぞ皆様方の暖かいご理解と強力なご支援によりまして、当総合募金計画を成功させたいと考えております。

どうかこの募金活動の趣旨にご賛同をいただき、ご協力を賜りたく、ここに重ねてお願い申し上げる次第でございます。

2006年5月

学校法人 追手門学院

理事長 大木 令司

学院長 鈴木 多加史

## 創立120周年記念事業計画

2008年創立120周年記念事業推進計画を目指して、教育・研究の改革を進めます。

全キャンパスリニューアル推進計画 104億円

茨木キャンパス整備計画 54億5000万円

- 大学キャンパスの新築及び改修計画
- 中・高建設計画

大手前キャンパス整備計画 43億5000万円

- 大手前中・高第1期建設計画／北館・西館・体育館
- 大手前キャンパス高度利用計画
- 小学校第4期建設計画／西館

豊中キャンパス整備計画 6億1500万円

- 幼稚園舎全面建替完成
- ※2004年9月11日に皆様のお陰をもちまして竣工いたしました。

記念行事推進計画 1億円

- 創立120周年式典及び祝宴
- 創立120周年記念志の出版
- 記念シンポジウム及び記念講演会
- 記念コンサート
- 天神祭追手門学院奉拝船
- その他

記念事業所要資金 約100億円

募金目標額 12億円

募金の期間 2005年10月1日  
～2009年3月31日

〔注〕 将来における状況の変化に伴い、本計画の内容が多少変更される場合がありますが、その際はご了承ください。

## 大学記念事業計画の概要

茨木キャンパス

時代のニーズに応えた学部・学科、大学院の改組、地域社会との連携、学生生活の支援、施設・設備の充実を行います。



### 学部、大学院の改組

- 【学部】 経済学部 ヒューマンエコノミー学科 (2005年4月開設)  
経営学部 マーケティング学科 (2005年4月開設)  
心理学部 心理学科 (2006年4月開設)  
社会学部 社会学科 (2006年4月開設)  
国際教養学部 (2007年4月開設届出手続中)
- 【大学院】 経営学研究科 (2006年4月開設)

### 地域社会との連携

### 地域支援心理研究センター開設 2億2700万円

2004年度文部科学省学術研究高度化推進事業の中のオープンリサーチセンター整備事業に選定され設立されました。  
〔2005年3月開設〕

#### 企業・地域との交流

- シンポジウムの開催
- インターンシップの推進



「心のクリニック」が開設されている地域支援心理研究センター

### ●学生奨学金の拡充

### 学生生活の支援

#### 【給付制】

入学試験成績優秀者給付奨学金、教育後援会給付奨学金  
教育後援会修学援助給付奨学金

### ●学生交換制度締結校

- アメリカ ノーマンデール・コミュニティ・カレッジ  
中国 南京大学、安徽大学  
オーストラリア グリフィス大学  
インド グラジャート大学  
イギリス ヨーロピアンビジネススクール  
タイ チェンマイ大学(新たに加わりました)

教育・研究  
環境の整備

中央棟新築及び6号館新築

27億6000万円

充実した教育サービスを提供できる中央棟。IT完備の大・中教室と再緑化の屋上庭園を備えた6号館。

〔2006年12月竣工予定〕

完成予想図



図書館改修計画及び「宮本輝ミュージアム」開設

3億5400万円

「宮本輝ミュージアム」を併設した図書館が、リニューアルオープン。

〔2005年5月完成〕



宮本輝ミュージアム

本学卒業生であり、芥川賞作家の宮本輝氏の全著作、自筆の原稿などを常設展示。

〔2005年5月開設〕

体育館全館改修

4億1200万円

内装面の床の張替えと、耐震補強を行いました。

〔2004年1月完成〕



学生会館改修

1億2000万円

落ち着いた外観とバリアフリー対応になりました。

〔2004年12月完成〕



大学寄付金申込金額

■目的

中央棟及び6号館に係わる最新設備・備品の設置、特にIT設備・備品の導入を図るための資金にご協力願います。

■個人

大学在学生の保護者 1口1万円  
(3口以上のご協力をお願い申し上げます)

■募集期間

2005年10月1日～2009年3月31日

## 中・高記念事業計画の概要

茨木キャンパス

教育改革により、飛躍的な進学実績を生み出しました。さらなる教育環境の改革を推進するため校舎建設を行います。



### 高校棟（教室・選択教室等）

15億円

生徒たちの学習の充実、学校生活の楽しさを追求したものを**計画中**です。

〔2008年度竣工予定〕



新校舎計画につき現状建物掲載

### 体育館改修

7800万円

築後20数年が経過したため、内外装のリニューアル及び駐輪場の整備を行いました。

〔2004年9月完成〕



## 中・高寄付金申込金額

### ■目的

新校舎に係わる設備・備品の設置、周辺環境の整備などを図るための資金にご協力願います。

### ■個人

中・高在学生の保護者 1口1万円  
（3口以上のご協力をお願い申し上げます）

### ■募集期間

2005年10月1日～2009年3月31日

## 大手前中・高記念事業計画の概要

21世紀新教育構想から、いま「真の進学伝統校」へ。更なる飛躍を。優れた立地を生かし、学院発祥の地に、学院のシンボルともなる理想的で斬新な都市型の新校舎の建設を行います。

大手前キャンパス



### 大手前中・高第1期建設計画／北館・西館・体育館 19億円

- 教室棟5層（内体育館4～5階部分を含む）  
〔2008年3月竣工予定〕



完成予想図

### 大手前キャンパス高度利用計画 8億5000万円

- 高層階と高度利用（6階部分）〔2008年3月竣工予定〕  
追手門学院の将来的発展のための戦略的な拠点、及びオール追手門で利用して頂ける拠点となります。卒業生や市民・社会人対象の講演会、シンポジウム、公開講座などの教育・学術分野の事業・活動、リエゾンオフィスによる社会連携関係の事業・活動、学院全体の入試広報、渉外関係や就職支援などの事業・活動などを展開します。学院総合ゾーン、総合事務センター、多目的ホール、地下駐車場を設置します。

### 大手前中・高寄付金申込金額

#### ■目的

新校舎に係わる1階食堂・ロビー廻りの設備・備品の設置、体育整備・備品の導入を図るための資金にご協力願います。

#### ■個人

大手前中・高在学生の保護者 1口1万円  
（3口以上のご協力をお願い申し上げます）

#### ■募集期間

2005年10月1日～2009年3月31日

## 小学校記念事業計画の概要

大手前キャンパス

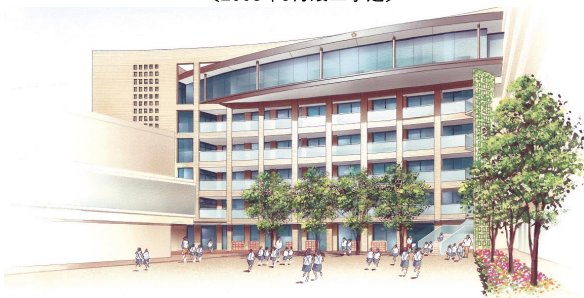
学院の発祥校として伝統を継承し、より一層の教育の充実を目指します。



### 小学校第4期建設計画／西館

16億円

○教室棟・専科棟建設7層(地下1階、地上6階)  
〔2008年9月竣工予定〕



完成予想図

創立90周年事業として特別教室棟(東館)、創立100周年事業として北館普通教室棟、創立110周年事業として本館管理棟と順次計画的に建設してまいりました。

これら一連の周年事業の完成として創立120周年に西館専科棟の建設を計画しております。

西館専科棟は児童の動線に配慮し、学習しやすい空間とやさらかしい曲線や色調を考えた創造性あふれた建物を計画しています。

### 小学校寄付金申込金額

#### ■目的

新校舎に係わる設備・備品の設置、教具などの導入を図るための資金にご協力願います。

#### ■個人

小学校在学生の保護者 1口1万円  
(3口以上のご協力をお願い申し上げます)

#### ■募集期間

2005年10月1日～2009年3月31日



## 幼稚園記念事業計画の概要 豊中キャンパス

子どもたちが遊びと学びの中で、さまざまな体験をすることができます。



**幼稚園舎全面建替完成**

**6億1500万円**

○地上2階：保育室15室、ホールなど

幼稚園新園舎は、教育方針を反映し、安全を考慮した近代的な施設。

〔2004年9月竣工〕



### 新園舎の特徴

- \*車両ゾーンと歩行者ゾーンがクロスしないように分離
- \*門扉などの出入口や外周フェンスは、危機管理に充分配慮
- \*職員室や事務室からは施設全体を見渡せ、いつも園児に気を配ることが可能
- \*床は基本的に二重床とし、転倒などの衝撃を和らげるように配慮
- \*強化ガラスや合わせガラスを適所に利用
- \*建材や接着剤からの揮発性化合物（VOC）による室内空気汚染（シックハウス）については十分に配慮
- \*トイレはドライ床とし、清潔で段差が無く、便器は幼児が使用しやすいように研究されたものを使用
- \*エレベーターを設置し、段差のない床面などのバリアフリー化

幼稚園記念事業

### 幼稚園寄付金申込金額

#### ■目的

教育環境・教育施設の整備を円滑にするための資金にご協力願います。

#### ■個人

幼稚園児の保護者 1口1万円

（3口以上のご協力をお願い申し上げます）

#### ■募集期間

2005年10月1日～2009年3月31日

## 申込・払込方法

1. 払込方法・同封の「払込取扱票（振込通知書）」は、  
寄付申込書を兼ねております。  
必要事項をご記入の上、銀行または郵便局にてお払込みください。なお次の指定銀行および郵便局をご利用いただきますと、手数料は学院が負担いたします。
2. 指定払込先・三井住友銀行・りそな銀行・郵便局
3. 領収書・「郵便振替払込金受領書」が領収書となります。減免措置手続きにも必要となりますので、大切に保管してください。なお、団体等でお申込みの場合でも個人名の領収書を発行いたしますので、ご希望の場合はお問い合わせください。
4. 芳名録・ご寄付を賜りました方には『寄付者芳名録』に記載し、後日送付させていただきます。なお記載の有無につきましては、「払込取扱票（振込通知書）」の該当欄をご覧になりご記入をお願いいたします。
5. 減免措置・学校法人追手門学院は文部科学省より「特定公益増進法人」の証明書交付を受けております。従いまして、個人・法人を問わず一定の基準のもとに税法上の優遇措置を受けることができます。詳細は、次の説明をご覧ください。

## 寄付金減免税措置について

追手門学院にご寄付をいただいた場合、特定公益増進法人への寄付とされ、減免税措置（寄付金控除）が受けられます。

### 1. 寄付者が個人の場合（所得税法第78条）

ご寄付が5千円を超える場合（ただし年間総所得金額の30%が限度）、その超えた金額がその年度の課税所得金額から控除されます。

$$\boxed{\text{寄付金額}} - \boxed{5 \text{千円}} = \boxed{\text{寄付金控除額}}$$

#### 減免税措置を受ける手続き

ご寄付をいただいた翌年の確定申告期間中に以下の必要書類を添えて、所轄税務署にご提出ください。

##### 1. 「郵便振替払込金受領書」（領収書）

寄付金払込時に金融機関より受領されます。

##### 2. 「特定公益増進法人であることの証明書」

入金が確認され次第、学院よりご送付いたします。

所得金額500万円の方が20万円の寄付をされた場合  
(20万円-5千円)×20%=39,000円(還付金額の目処)

課税所得金額	税率
330万円以下	10%
330万円超～900万円以下	20%
900万円超～1,800万円以下	30%
1,800万円超	37%

所得金額＝年間総所得－（給与所得、配偶者、社会保険等）の控除

〔注〕2006年度新入生の保護者の方は、税務上、各学校・園の入学、入園に係る寄付金とみなされ、所得税の寄付金控除の対象とはなりませんので、ご了承をお願いいたします。

### 2. 寄付者が法人の場合

会社等法人からのご寄付については、「法人用寄付申込書」をお送りいたしますので、お手数ですが、ご連絡願います。なお、法人からの寄付金は受配者指定寄付金（寄付金の全額を損金に算入することが可能）のお取り扱いとなります。

詳細は事務局までお問い合わせください。

## 募 集 要 項

**使途** : 創立120周年記念総事業資金

1. 募金名称 創立120周年記念事業総合募金
2. 募金目的 教育の充実、校舎建設及び改修、  
キャンパス整備、記念行事等
3. 記念事業所要資金 約100億円
4. 募金目標額 12億円
5. 募金の種類 (個人及び法人等)
  - 個人を対象とするもの 1口1万円  
3口以上のご協力をお願いいたします。  
(金額にかかわらず有難くお受けいたします)
  - 法人を対象とするもの  
1口の金額は特に定めておりません。
6. 募集期間 2005年10月1日～  
2009年3月31日
7. 募集対象 在校生の保護者、卒業生、教職員、  
学院関係者、団体・法人、  
一般有志など



お問い合わせ先



学校法人 追手門学院 創立120周年記念事業事務局  
〒567-0008 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号  
TEL.072-641-9720 FAX.072-641-9538  
URL: <http://www.otemon.jp/120shunen/>